

第6回
経橈骨動脈脳血管内治療研究会（TRN 研究会）
プログラム



テーマ：低侵襲治療へのブレイクスルー

開催期日：2025年3月1日（土） 09:00～17:55

開催方法：現地開催（後日オンデマンド配信を予定しております）

会場：ステーションコンファレンス川崎 <https://kawasaki.tstc.jp/>
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5
カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟 3階
TEL: 044-540-1250
※会場ホームページアクセス（<https://kawasaki.tstc.jp/access/>）の
「駅からの行き方」ご確認ください。

会長：伊藤 英道（聖マリアンナ医科大学 脳神経外科）

研究会ホームページ URL：<http://trn.umin.jp/index.html>

I. 参加者の皆様へ

1. 参加登録

WEB 登録 <https://www.e-casebook.com/trn6>

登録期間： 2024 年 12 月 17 日（火）～ 2025 年 4 月 30 日（水）

※オンデマンド配信終了まで

参加費： 医師 ￥5,000、企業 ￥5,000、コメディカル ￥1,000、学生 無料

（ご発表、ご参会、オンデマンド配信視聴を含む）



2. 現地参加受付

受付場所：ステーションコンファレンス川崎 3F ラウンジ

受付時間：8:30～16:30

会場受付でご本人確認後、ネームカードをお渡しします。会場内では必ず着用してください。

※来場の際には、会場ホームページアクセス (<https://kawasaki.tstc.jp/access/>) の

「駅からの行き方」ご確認ください。

3. クローク

場所：ステーションコンファレンス川崎 3F Room D（展示会場）

時間：8:30～18:00

II. 発表者の皆様へ

- ・ 一般演題は発表 5 分、討論 2 分

発表時間の厳守をお願いいたします。

ご発表内容におきましては個人情報の管理に十分なお配慮をいただけますようお願いいたします。

1. 現地発表の場合

- ・ 円滑な進行のため、会場設置 PC でのご発表をお願いいたします。

ご発表 20 分前までに 3F ラウンジの PC 受付にてデータ登録と試写をお済ませください。

- ・ セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。
- ・ 演台上に、ディスプレイ、キーボード、マウスを用意します。登壇の際、1 枚目のスライドを投影します。

III. 座長の先生へ

担当セッション開始 5 分前までに、「次座長席」にご着席いただきますようお願いいたします。セッション中の進行は座長に一任いたします。

IV. 質問者・討論者の皆様へ

円滑な運営のため、質問やコメントをされる方は、予めマイクの前に立ち座長の指示に従って発言してください。

V. お問い合わせ

事務局：

聖マリアンナ医科大学 脳神経外科
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

運営事務局：

株式会社ドウ・コンベンション内
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail: trn2025-office@umin.ac.jp

***** 交通のご案内 *****

ステーションコンファレンス川崎

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町 1 番地 5 カワサキデルタ JR 川崎タワーオフィス棟 3 階



▼駅からの行き方（JR川崎駅・京急川崎駅から）

【JR川崎駅（東海道線・南武線・京浜東北線）】 ※徒歩約3分



①「中央北改札」または「中央南改札」を出て西口改札方面へ



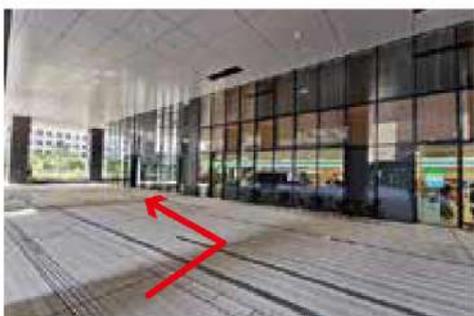
②「ラゾーナ川崎」手前で左折し、歩行者デッキへ



③歩行者デッキを直進する



④「ホテルメトロポリタン川崎」の横の道をそのまま直進する



⑤突き当たり「ファミリーマート」のとなり、カワサキデルタビル入口よりエントランスへ



⑥エントランス正面のエスカレーター（階段）で3階コンファレンスへ

【京急川崎駅（京急線）】 ※徒歩約10分



①「中央口改札」を出て駅構内を直進し、
右手の道路に出る



②道路を出たら駅を背にして信号を
渡り、そのまま直進する



③T字路に出たら、「JR川崎駅」への矢
印看板を目印に右へ曲がる



④信号を渡り左に曲がる



⑤アトレ（駅ビル）の横の道を直進
する



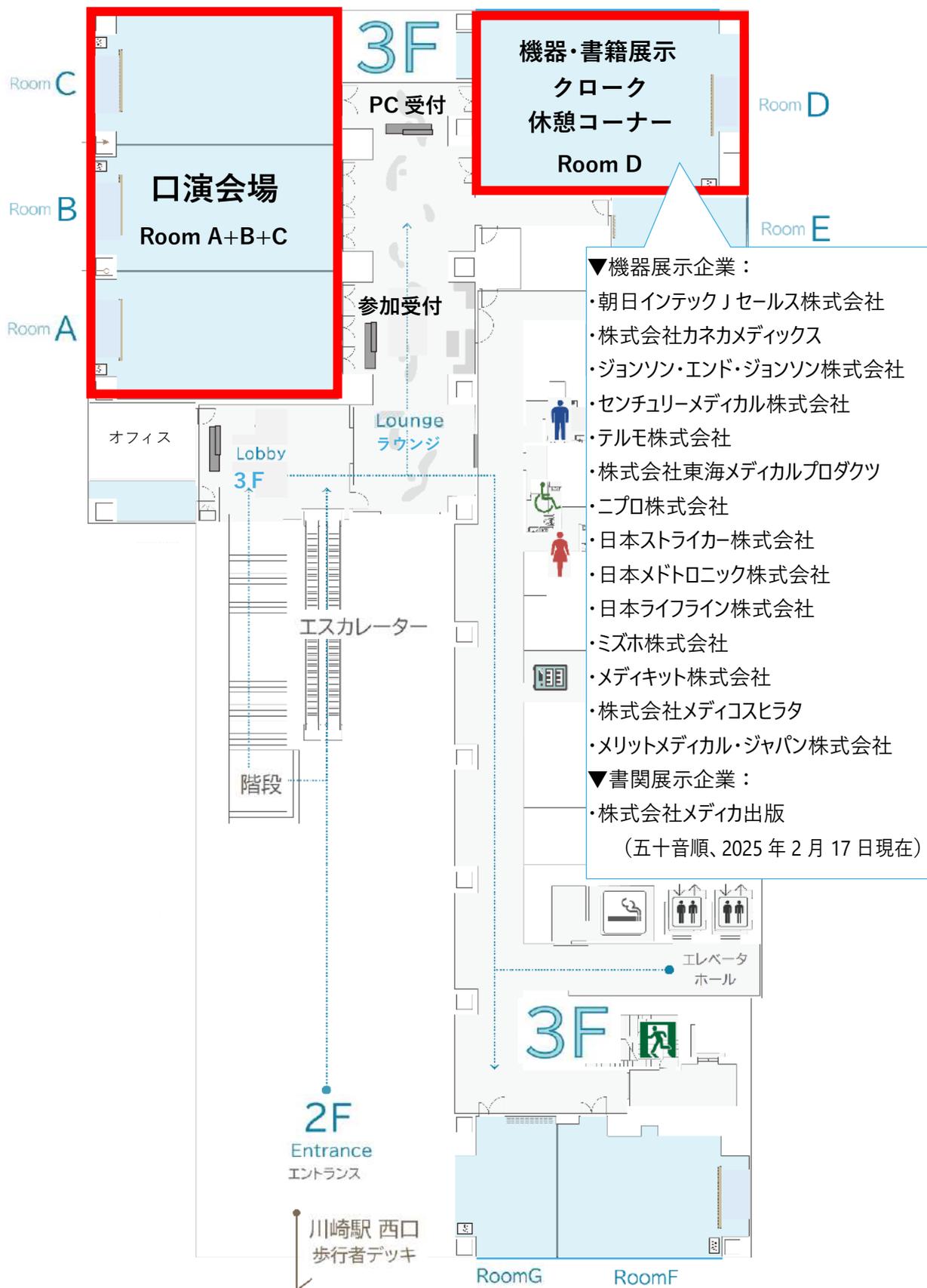
⑥次の角を右に曲がると JR川崎駅構内
へ入るので、直進しエスカレーター
を上がる

続きは、左記「JR川崎駅」からのご案内①～⑥と同様になります。

会場案内図

ステーションコンファレンス川崎

(カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟)



タイムスケジュール

- 9:00～9:05 開会挨拶
- 9:05～9:40 一般演題①「TRA 導入へのブレイクスルー < Introduction >」
- 9:40～10:15 一般演題②「アプローチとガイディング < Access >」
- 10:25～10:55 モーニングセミナー「TFA から TRA への進化を加速する
： Radix 5.5 が切り拓くブレイクスルー」
- 10:55～11:25 一般演題③「シースの有用性 < Sheath >」
- 11:25～12:05 特別企画「TRN の限界ラインを考える～Radialist の私が TFA を選択した理由～」
- 12:15～13:15 ランチョンセミナー「私の TRN とデバイス選択シリーズ 2」
- 13:25～14:05 特別講演「（循環器に学ぶ）細いカテーテルはお嫌いですか？」
- 14:05～14:40 一般演題④「RAS 回避へのブレイクスルー < RAS >」
- 14:50～15:25 一般演題⑤「Treatment ① < Aneurysm/AVF >」
- 15:25～15:55 アフタヌーンセミナー「Confidence at hand ～This is Rist™071～」
- 15:55～16:40 一般演題⑥「Treatment ② < FD/CAS >」
- 16:50～17:20 一般演題⑦「合併症の共有 < Trouble >」
- 17:20～17:50 一般演題⑧「TRA の応用 < Advance >」
- 17:50～17:55 閉会挨拶

プログラム

9:00～9:05 開会挨拶 第6回会長：聖マリアンナ医科大学脳神経外科 伊藤 英道

9:05～9:40 一般演題①「TRA 導入へのブレイクスルー <Introduction>」

座長：小林脳神経外科病院 脳卒中・脳血管内治療センター 小山 淳一

コメンテーター：愛知医科大学病院 脳血管内治療センター 宮地 茂

- O1-1 dTRA での脳血管撮影検査における初期経験例から見てきた長所と短所
岸和田徳洲会病院 脳神経外科 井澤 大輔
- O1-2 当院における transfemoral approach から transradial approach へのブレイクスルー
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科 佐瀬 泰玄
- O1-3 当院での遠位橈骨動脈穿刺の工夫と課題
佐野記念病院 脳神経外科 鶴山 淳
- O1-4 経橈骨動脈アプローチでの脳血管内治療に対する若手医師の認識
～大阪大学でのアンケート調査～
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 高垣 匡寿
- O1-5 当院における遠位橈骨動脈アプローチの現状
旭川医科大学 脳神経外科 田島 祐

9:40～10:15 一般演題②「アプローチとガイディング <Access>」

座長：えびな脳神経クリニック 岩田 智則

コメンテーター：筑波大学附属病院 脳神経外科 松丸 祐司

- O2-1 TFA 困難が予想される例に対する TRA 1st での血栓回収における当院での取り組み
横浜労災病院 脳神経外科 伏見 修人
- O2-2 橈骨動脈アプローチ診断脳血管撮影でのガイドワイヤー反転先行法の有効性と安全性評価
仙台徳洲会病院 脳神経外科 田村 貴光
- O2-3 ストレート型ガイディングカテーテルの誘導可能性予測～Inner Catheter Test の提案
医誠会国際総合病院 脳神経外科 井間 博之
- O2-4 ガイディング非使用 DAC を用いた経橈骨脳動脈瘤治療
横須賀共済病院 脳神経外科 提箸 祐貴
- O2-5 解剖学的特徴から診た経橈骨動脈アプローチ
国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科 中原 公宏

10:25～10:55 モーニングセミナー「TFAからTRAへの進化を加速する：Radix 5.5 が切り拓くブレイクスルー」

座長：虎の門病院 脳神経血管内治療科 鶴田 和太郎

演者：三宿病院 脳神経血管内治療科 田之上 俊介

共催：メディキット株式会社

10:55～11:25 一般演題③「シースの有用性 <Sheath>」

座長：横須賀共済病院 脳神経外科 綾部 純一

O3-1 7Fr Glide Sheath を用いた dTRN による右手指の腫脹で1ヶ月間家事が困難となった
未破裂脳動脈瘤の1例：dTR か cTR か？ Sheath-less か Sheath-based か？

済生会熊本病院 脳神経外科 加治 正知

O3-2 未破裂頭蓋内動脈瘤に対する経橈骨動脈アプローチにおける8Fシース挿入の実現可能性と
安全性：傾向スコアマッチング分析

東京慈恵会医科大学 脳神経外科 府賀 道康

O3-3 8Fr Optimo シースレス法や6Fr Axcelguide によるTRN後の橈骨動脈閉塞率と今後の展望
一之瀬脳神経外科病院 脳神経外科 一之瀬峻輔

O3-4 細径の右橈骨動脈より8frシースを挿入し、頸動脈ステント留置術を施行された右内頸動脈
狭窄症の1例

足利赤十字病院 脳神経外科 西本 真章

11:25～12:05 特別企画

「TRNの限界ラインを考える ～Radialistの私がTFAを選択した理由～」

座長：横浜栄共済病院 脳神経外科 森 健太郎

コメンテーター：愛知医科大学病院 脳血管内治療センター 宮地 茂

筑波大学附属病院 脳神経外科 松丸 祐司

近畿大学医学部 脳神経外科／脳卒中センター 佐藤 徹

パネリスト：小林脳神経外科病院 脳卒中・脳血管内治療センター 小山 淳一

横須賀共済病院 脳神経外科 綾部 純一

仙台徳洲会病院 脳神経外科 田村 貴光

伊那中央病院 脳神経外科 花岡 吉亀

三宿病院 脳神経血管内治療科 田之上俊介

12:15～13:15 ランチョンセミナー「私の TRN とデバイス選択シリーズ 2」

座長：筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学 山上 宏

コメンテーター：三宿病院 脳神経血管内治療科 田之上俊介

伊那中央病院 脳神経外科 花岡 吉亀

LS1 OPTIMO7Fr.を使用した機械的血栓回収術と TIPS

済生会滋賀県病院 脳神経血管内治療科 武澤 秀理

LS2 OPTIMO7Fr.を使用した CAS と TIPS

福岡和白病院 脳神経外科 原田 啓

LS3 OPTIMO8Fr.と OPTIMO CHAMBER を使用した CAS の実際

小林脳神経外科病院 脳卒中・脳血管内治療センター 小山 淳一

共催：株式会社東海メディカルプロダクツ

13:25～14:05 特別講演「（循環器に学ぶ）細いカテーテルはお嫌いですか？」

座長：聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 伊藤 英道

演者：東海大学医学部附属八王子病院 循環器内科 吉町 文暢

14:05～14:40 一般演題④「RAS 回避へのプレイスクルー <RAS>」

座長：東京慈恵会医科大学 脳神経外科 府賀 道康

コメンテーター：熊本大学病院 画像診断治療科 清末 一路

O4-1 経橈骨動脈アプローチ脳血管内治療における、血管拡張薬動注の有効性と安全性

亀田総合病院 脳血管内治療科 坪木 辰平

O4-2 穿刺部合併症から考察する橈骨動脈アプローチの現在

信州大学 脳神経外科 中村 卓也

O4-3 橈骨動脈血管攣縮により TRA 不能となった 2 例の検討

東千葉メディカルセンター 脳神経外科 奥山 翼

O4-4 経橈骨動脈動脈治療穿刺時のショートシースの有用性

昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科 山家 弘雄

O4-5 Distal radial artery 穿刺は誰にでもできるか？

小山記念病院 脳神経外科 寺門 利継

14:50～15:25 一般演題⑤「Treatment ① <Aneurysm/AVF>」

座長：横浜栄共済病院 脳神経外科 森 健太郎

コメンテーター：近畿大学医学部 脳神経外科／脳卒中センター 佐藤 徹

- O5-1 動脈瘤治療におけるシステム選択: TRN が奏功した症例
苑田第一病院 脳神経外科 大熊 佑
- O5-2 straight type の 6Fr ultralong sheath を主とした TRA による脳動脈瘤治療成績
横浜労災病院 脳神経血管内治療科 戸村 九月
- O5-3 TRA は TFA と同等の中長期的な治療効果を維持できるのか？
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 堀内 一史
- O5-4 当院における Rist 導入以降の未破裂脳動脈瘤に対するアプローチの変化
愛媛大学 脳神経外科 田川 雅彦
- O5-5 両側 radial approach で塞栓した多発 Borden Type3 DAVF の一例
熊本大学病院 画像診断治療科 清末 一路

15:25～15:55 アフタヌーンセミナー「Confidence at hand ～This is Rist™071～」

座長：聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 伊藤 英道

AS TRN 流 脳動脈瘤治療

虎の門病院 脳神経血管内治療科 鶴田 和太郎

共催：日本メドトロニック株式会社

15:55～16:40 一般演題⑥「Treatment ② <FD/CAS>」

座長：三宿病院 脳神経血管内治療科 田之上俊介

コメンテーター：筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学 山上 宏

- O6-1 経橈骨動脈アプローチによる Flow Diverter 留置術の有用性
国立病院機構横浜医療センター 脳神経外科 野田 尚志
- O6-2 シースレス 8Fr バルーンガイドカテーテルを用いた経橈骨動脈アプローチによる頸動脈ステント留置術：30 例の初期治療経験
北播磨総合医療センター 脳神経外科 今堀太一郎
- O6-3 遠位橈骨動脈と上腕静脈を用いた flow reversal 法による staged angioplasty の一例
独立行政法人国立病院機構埼玉病院 脳神経外科 竹内 彬
- O6-4 二軸欲しいときどうするかー コイル併用 FD の後方視的検討ー
東京大学医学部附属病院 脳神経外科 小泉 聡

O6-5 当院における遠位橈骨動脈アプローチを用いたフローダイバーター治療の検討
国立病院機構埼玉病院 脳神経外科 根岸 弘

O6-6 Trans radial approach による頸動脈ステント留置術の1例
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 藤田 聡

16:50～17:20 一般演題⑦「合併症の共有 <Trouble>」

座長：仙台徳洲会病院 脳神経外科 田村 貴光

O7-1 診断撮影中に橈骨動脈内でカテーテルがキンクし出血を来した1症例
防衛医科大学校病院 脳神経外科 中川 政弥

O7-2 橈骨動脈アプローチによる脳動脈瘤塞栓術後にコンパートメント症候群を来した一例
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 館 林太郎

O7-3 7Fr Rist™を右前方循環に誘導した際の Kinking について
医療法人社団昌医会 葛西昌医会病院 脳神経外科 矢富 謙治

O7-4 単一施設における6Fシステムを用いた症例の穿刺部別術後因子解析
名古屋大学 脳神経外科 西堀 正洋

17:20～17:50 一般演題⑧「TRAの応用 <Advance>」

座長：伊那中央病院 脳神経外科 花岡 吉亀

O8-1 aberrant right subclavian artery を伴った右内頸動脈瘤に対して、左 TRA から
右内頸動脈へのアクセスが難渋した1例
兵庫医科大学病院 脳神経外科 藏本 要二

O8-2 TransRadial Approach の応用 — 左右の違いやバリエーションをふまえた腕からの
経静脈的アプローチ
長浜赤十字病院 脳神経外科 樋口 一志

O8-3 脳血管撮影にて右総頸動脈から右椎骨動脈が分岐していた異所性右鎖骨下動脈の一例
防衛医科大学校 脳神経外科 吉浦 徹

O8-4 同側橈骨動脈閉塞例における尺骨動脈アプローチは安全か？
脳血管研究所 美原記念病院 脳神経外科 吉田 啓佑

17:50～17:55 閉会挨拶 第7回 会長：三宿病院 脳神経血管内治療科 田之上 俊介

【会員登録のお願い】

本会は、運営の円滑化・合理化のため、業務を Web 上で一括管理しております。
研究会情報の発信や連絡などを徹底できるよう、研究会にご参加いただいた時点で会員登録をさせていただきます。ご理解をいただけますようお願いいたします。

【次回（第7回）経橈骨動脈脳血管内治療研究会 開催予定】

日時：2026 年 2 月 28 日 予定

会場：未定

会長：田之上 俊介

【次回（第7回）経橈骨動脈脳血管内治療技術研修会】

日時 2026 年 3 月 1 日 予定

会場：未定

経橋骨動脈脳血管内治療研究会
事務局：信州大学医学部脳神経外科
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
事務局代表：花岡吉亀
代表世話人：小山淳一

TEL:0263-37-2690、mail: transradialneurointervention@gmail.com

協賛企業一覧

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ・朝日インテックJセールス株式会社 | ・エーザイ株式会社 |
| ・株式会社カネカメディックス | ・株式会社サンライフ |
| ・ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 | ・聖マリアンナ医科大学 聖医会 |
| ・センチュリーメディカル株式会社 | ・ソルブ株式会社 |
| ・テルモ株式会社 | ・株式会社東海メディカルプロダクツ |
| ・ニプロ株式会社 | ・日本ストライカー株式会社 |
| ・日本メドトロニック株式会社 | ・日本ライフライン株式会社 |
| ・ネクセラファーマジャパン株式会社 | ・富士システムズ株式会社 |
| ・ミズホ株式会社 | ・株式会社メディカ出版 |
| ・メディキット株式会社 | ・株式会社メディコスヒラタ |
| ・メリットメディカル・ジャパン株式会社 | |

(五十音順、2025年2月19日現在)

